

# ⑤ 徳川美術館の文化観光拠点計画

## 計画作成・実施体制

文化観光拠点施設：

徳川美術館(公財) 徳川黎明会 徳川美術館

文化観光推進事業者：

名古屋市観光文化交流局、(公財)名古屋観光コンベンションビューロー、(株)リクルートライフスタイル

## 計画期間

2020年度～2025年度(6年間)

## 目標

・外国人来訪者の満足度

2021年 70%→2025年 90% (約1.3倍)

・外国人来訪者数

2018年 5千人程度→2025年 10～15千人程度 (約2～3倍)

※10年後(2029年)には15～20千人程度(約3～4倍)

・日本人来訪者数

2018年 223千人→2025年 250千人 (約1.1倍)

## 文化観光拠点施設機能強化事業

### <1.文化資源の魅力の増進>

・三の丸尚蔵館所蔵の「源氏物語図屏風」等を借用し、企画展を実施、ナイトミュージアムにおいて特別の鑑賞機会を提供

### <2.文化についての理解促進>

・スマホ等における多言語ガイドの導入、入門者向け解説・ワークシートの開発

### <3.文化観光に関する利便の増進>

・メーグルバスとの連携・割引券発行による、名古屋城から徳川美術館への周遊促進

### <4.飲食、販売、宿泊等との連携の促進>

・喫茶スペースの拡張・メニュー充実、ショップにおける商品開発

### <5.国内外への宣伝>

・徳川園全体を観光スポットとし、名古屋城等における広報展開

### <6.施設又は設備の整備>

・ナイトミュージアムのライトアップ整備、展示解説の改修

## 文化クラスター推進事業費(令和2年度・要望ベース)

500万円

## 計画区域

